

## 意見陳述書

2016年10月26日

石井伸弘

岐阜県本巣郡北方町で有機農業を営む、石井と申します。名古屋から2008年に移住・就農し、現在に至ります。妻と子ども3人の5人で暮らしています。

もともと環境問題への関心からNPOで働いていましたが、そのNPOの退職を機に農業への転職を決断しました。どこで就農するかは大きな問題でしたが、研修させていただいた先輩農家が土地を紹介してくれたこと、名古屋までなんとか通勤圏である、との条件がそろって現在の地を選びました。

有機農業をするということは持続可能性を少しでも高めるための方策だと思ってやっています。

現在、約60アールの土地で、年間約60種類の有機野菜を栽培し、名古屋や岐阜市周辺の個人のお客様や、レストラン、有機野菜の宅配会社などに野菜を出荷しています。

さて、今回の訴訟について、思うところを述べさせていただきます。

2011年3月に起きた福島第一原発の事故の衝撃は今でも忘れることができません。テレビの映像を見ながら、インターネットで流れる情報を拾いながら、「これはやばい。ついにこの時が来てしまった。この世の終わりか」とただテレビを見ながら恐怖と不安で涙を止めることができませんでした。

時の首相であった菅直人氏が後日「東日本は壊滅すると思った」と述べておりましたが、その感覚を持った人は少なくなかったのではないかと思います。

たまたま、不幸中の幸いが重なって、東日本壊滅までは至りませんでした、まさに不幸中の幸いでしかなかったと思っています。免震重要棟がたまたま半年前にできていたこと、風向きが主に北西の風だったこと。太平洋岸に面していたこと。

高浜原発は私たちが住む岐阜や名古屋の風上に当たります。もし事故が起きるとすれば、福島事故と同レベルであれば風下にあたる私たちが住む地域は高濃度汚染は避けられるかもしれませぬ。しかし、仮に低濃度の汚染であっても事態はあまり変わらないのです。風評被害です。

現在でも福島の農家はどれだけ放射線量が低いことを証明しても消費者に買ってもらえないことに苦しんでいます。もしくは不当に買ったたかれています。

有機農家のような、健康や食の安全にこだわる農家ほど、顧客が離れてしまいました。端的に言えば生活苦にあえいでいます。補償もありません。

仮に汚染がなかったとしても、その影響は甚大です。

私たち農家はほかに移住するすべがありません。私たち一家だけが移住するなら何とかできるかもしれませんが。しかし、福井、滋賀、岐阜、愛知と広大な面積を汚染した場合、すべての農家が移住することなど不可能です。

農業生産額は原発が生み出す利益と比較すれば決して大きなものではありません。経済合理性でもって選択するならリスクがあっても原発を選びたくなる心境はわからないでもありません。

しかしながら、社会の節電が進み、原子力発電による電気がなければ電気が足りなくなる、という事態はもう生じません。電力を安定的に供給すべし、との社会的な大義はすでに失われています。残っているのは電力会社が投資した分を回収したい、効率よく利益を上げたいという貪欲な資本主義の論理だけです。

そもそも、電力会社は公私合同企業として法的に位置づけられ、地域独占を許されてきました。資本主義の論理だけで動いてよい存在ではないはずです。

福島原発が起こした事故によって、11兆円を超える損害が発生しました。これは東京電力全社で稼ぐ経常損益が2010年に約3000億円であったことを考えれば、ひとたび事故が起きれば割に合わない投資であることは間違いありません。しかしながら損害のほとんどは国民の負担とされ、電力会社の負担になりません。電力会社として原発は何かあっても国ひいては国民が責任を取ってくれる、極めて都合のよいシステムです。

残念ながら一介の農家である私には、そのような便利なシステムは何もありません。耕地が汚染されれば一から出直しです。風評被害であっても顧客が離れてしまえばやはり一から出直しです。

2015年9月に日本世論調査会が行った世論調査では、2030年に原発比率を20-22%より下げるべきだとした回答は63%に上っています。国民の意見を尊重すれば、第一に安全性に疑問符のつく原発、第二に安全性に瑕疵がなくとも、老朽化した原発から順番に廃炉にしていくべきです。

40年で一律廃炉とするのは非合理的だとの意見もあるようですが、2030年を目標に減らしていくための基準として40年という基準は合理性を持つと思われます。

電力会社は原発を40年運転していれば、十分に利益を得たはずですが、これ以上は強欲であるとのそしりを免れません。電力会社は公私合同企業としての公的側面を持つ存在です。であるからには、国民の意見をこれ以上無視していいとは到底思えません。

高浜原発の風下に住む一農家から、強く強く、高浜原発の廃炉をお願い申し上げます。

以 上